

意見書

2012年11月1日

情報通信行政・郵政行政審議会
電気通信事業部会長 殿

郵便番号 105-7304
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目9番1号
(ふりがな) びーびーかぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクBB株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目9番1号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクテレコム株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7317
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目9番1号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクモバイル株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

情報通信行政・郵政行政審議会議事規則第4条により、2012年10月2日付けで公告された交付金の額及び交付方法の認可申請書並びに負担金の額及び徴収方法の認可申請書に関し、別紙のとおり意見を提出します。

別紙

このたびは、「ユニバーサルサービス制度に基づく交付金の額及び交付方法の認可申請書並びに負担金の額及び徴収方法の認可申請書」に関し、意見提出の機会を設けて頂いたことにつきまして、御礼申し上げます。以下のとおり弊社共の意見を述べさせていただきますので、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

現行のユニバーサルサービス制度の枠組みにおいて、適格電気通信事業者として交付金を受ける東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社は、基礎的電気通信役務の提供に係る効率化について、費用項目の細分化を図るなど、第三者が効率化の是非を判断しうる詳細な説明を実施すべきと考えます。

今後、PSTN から IP 網へのマイグレーションが加速化するにあたり、旧来の PSTN を利用したサービスやユニバーサルサービスに係る負担額等が上昇していくことが想定され、こうした移行期の負担額等をいかに削減するかが課題となります。PSTN 接続料については、「長期増分費用方式に基づく接続料の平成 25 年度以降の算定の在り方」を踏まえ、長期増分費用方式(LRIC)の第 6 次モデルにおいて PSTN から IP 網への移行の進展を考慮した補正が行われることになったところですが、ユニバーサルサービス制度についても、環境変化に即した対策を検討すべきと考えます。

また、今後のユニバーサルサービス制度に基づく交付金の額及び負担金の額の算定等について、長期増分費用モデル研究会で次期 LRIC モデルの検討が見込まれており、IP-LRIC モデル採用の可能性もあるため、ユニバーサルサービス制度における適用を検討していくことも必要と考えます。

以上